

第12回 CBI学会 個別化医療研究会

[日時]

2026年2月3日(火) 13:00~17:30

[会場]

国立大学法人 東海国立大学機構

Tokai Open Innovation Complex (TOIC) 岐阜サイト

(岐阜市柳戸1-1 OKB岐阜大学プラザ、岐阜大学バス停すぐ)



TOIC
(Google map)

特別講演

14:20~15:05

演題名

Physics Informed Neural Networkを用いた
時系列遺伝子発現データからの情報抽出

講師

山口 類 先生

愛知県がんセンター研究所 システム解析学分野長

一般講演

13:05~14:05、15:20~17:20

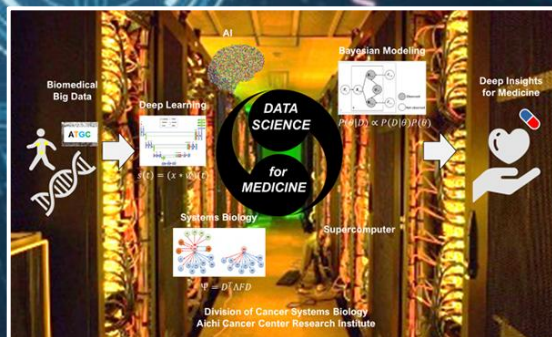
セッション1: バイオインフォマティクス、データサイエンス、機械学習

セッション2: 分子シミュレーション、構造予測、分子設計

セッション3: 量子化学、有機化学、深層学習

情報交換会

17:30~19:30 (会費制)



(主催) CBI学会 個別化医療研究会

(後援) 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科、
岐阜大学高等研究院One Medicineトランスレーショナルリサーチセンター、
日本薬学会東海支部

問合せ先: 岐阜大学大学院 連合創薬医療情報研究科 遠藤智史
TEL: 058-230-7607、E-mail: endou.satoshi.n1@f.gifu-u.ac.jp

参加登録は
こちらから
(無料)



第12回 CBI学会 個別化医療研究会

[日時]

2026年2月3日(火) 13:00~17:30

タイムスケジュール

13:00-13:05 開会の辞

13:05-14:05 セッション1 : バイオインフォマティクス、データサイエンス、機械学習

01. 伊藤 美空(岐阜薬科大学) 「レセプトデータベースを用いた多元受容体作用抗精神病薬と横紋筋融解症の関連性評価」
02. 鈴木 孝太郎(名古屋市立大学) 「ギャップマー型アンチセンス核酸由来のマウス血中ALT上昇を予測する機械学習モデルの開発」
03. 辻 翔平(岐阜薬科大学) 「神経膠芽腫における予後不良関連リガンド-受容体ペアの空間分布解析」
04. 江崎 剛史(滋賀大学) 「事前分布を活用した遺伝的アルゴリズムによる医薬品特性の最適化」

休憩(14:05-14:20)

14:20-15:05 特別講演: 山口 類 愛知県がんセンター システム解析学分野長 「Physics Informed Neural Networkを用いた時系列遺伝子発現データからの情報抽出」

休憩(15:05-15:20)

15:20-16:20 セッション2 : 分子シミュレーション、構造予測、分子設計

05. 水野 文人(名城大学) 「ドッキングおよび分子動力学シミュレーションによるCYP4F2とビタミンKの相互作用解析」
06. 河野 真也(岐阜薬科大学) 「AKR1B10阻害剤の効率的探索を目的とした立体構造予測深層学習モデルBoltz-2の評価」
07. 鎌足 雄司(岐阜大学) 「高親和性抗アクチビンE抗体の創出」
08. 大森 聡(長浜バイオ大学) 「二面角×多様体ハイブリッド・エラスティック・ネットワーク・モデルによるタンパク質構造変化予測法の開発」

休憩(16:20-16:35)

16:35-17:20 セッション3 : 量子化学、有機化学、深層学習

09. 山口 英士(岐阜薬科大学) 「反応場としてのハロゲン結合: 計算化学による反応決定因子の解明」
10. 宇田川 太郎(岐阜大学) 「化学反応における重水素同位体効果の理論化学的解析」
11. 森本 恭平(名古屋大学) 「基盤モデルを活用した反応タイプ特化型逆合成モデルの開発」

17:20-17:25 閉会の辞

17:30-19:30 情報交換会 (TOIC内)